

補助金の交付状況に係る調書【平成29年度交付分】

| | | | | | | | |
|------------------------------|-----|---|----------------|---|--|--------------|--|
| 補助金の名称 | | 犬山市シルバー人材センター運営費補助金 | | 市の担当部課 | 健康福祉部長寿社会課 | | |
| | | | | 問い合わせ先 | 養護老人ホーム:0568-61-0193 | | |
| 補助金の交付を受けた補助事業者の名称 | | 公益社団法人犬山市シルバー人材センター | | 代表者名 | 会長 大嶋正己 | | |
| 関係規定 | 法令 | 高齢者等の雇用の安定等に関する法律第5条 | | 条例 | — | | |
| | 規則等 | 犬山市補助金等交付規則 | | 要綱 | 犬山市シルバー人材センター運営費補助金交付要綱 | | |
| 補助事業者の選定方法(公募又は特定団体) | | 特定団体への補助 | 補助開始年度 | 昭和57年度 | 補助終了年度 | 未設定 | |
| 特定団体への補助の理由(公募で選定しない理由) | | 高齢者等の雇用の安定等に関する法律に基づいて高齢者の生きがいづくり並びに就業の確保を図る目的で設置された当該団体に対して、運営費の一部を補助する。 | | | | | |
| 市が補助金を交付する公益上の必要性(何をどうしたいのか) | | 高齢者等の雇用の安定等に関する法律に基づいて設置された当該団体に対して、国からの補助金の動向を踏まえた上で運営費の一部を補助することにより、地域高齢者の生きがいづくり並びに就業の確保を図るとともに、地域の活性化を図る。 | | | | | |
| 補助金の額 ()は一般財源の額 | | 平成27年度実績 | 平成28年度実績 | 平成29年度実績 | 平成30年度予算 | | |
| | | 34,877,000 円 | 33,311,000 円 | 34,479,000 円 | 31,908,000 円 | | |
| | | (34,877,000 円) | (33,311,000 円) | (34,479,000 円) | (31,908,000 円) | | |
| 市の補助金を使って実施した事業の内容 | | 高齢者労働能力活用事業においては、当該事業の運営全般に関し、新規入会者の獲得や受注拡大に努めるとともに、市内5箇所の作業所において就業と交流の場を提供。家事援助事業として、地域住民要望による家事援助や社会的弱者に対する支援事業等を実施。新しい農業技術によりミニトマト栽培を行い、高齢者の就業機会の拡大を図った。 | | | | | |
| 補助金の使途 | | 補助事業者の会計全体の決算額(支出) | | 450,764,557 円 | | | |
| | | うち補助事業全体の経費 | | 43,806,926 円 | | | |
| | | うち補助対象経費 | | 43,010,000 円 | | | |
| | | 補助対象経費の内訳 | | 高齢者能力活用事業 | | | |
| | | | | 人件費(正規4人、臨時職員1人、パート3人) | | 25,624,000 円 | |
| | | | | 運営費(自賠責保険料:国庫補助対象) | | 35,000 円 | |
| | | | | 家事援助事業 | | | |
| 人件費(正規1人) | | | | 6,707,000 円 | | | |
| 補助対象経費の内訳 | | 地域農業活性化事業 | | | | | |
| | | 人件費(正規2人、パート1人) | | 10,644,000 円 | | | |
| | | ※高齢者能力活用事業と兼務し按分 | | | | | |
| 補助額の算出方法 | | 補助率、補助額 | | 補助対象経費から国庫補助金を除いた額を交付する。 43,010,000円－国庫補助金8,531,000円＝34,479,000円 | | | |
| | | 補助限度額 | | 未設定 | | | |
| | | 精算の有無(変更交付) | 有 | その理由 | 国庫補助金(高齢者就業機会確保事業費等補助金)等の収入の増加により精算を行う | | |
| 補助金を交付して市が得たメリット(何がどうなったのか) | | 市内家庭や公共機関等からの受注をすすめ、月平均556人、年間691人の会員に対して就業の機会を提供し、高齢者の生きがいづくりと就業能力向上を図ることができた。また、新たにアイメック法によるトマト栽培を実施して就業の場の拡大を図るとともに、引き続き、社会的弱者を対象とする有償ボランティア「生活ごみ出しサポート事業」や、子育て支援「わん丸キッズ事業」、高齢者に対するサロン事業「シルバー城下町プラザ事業」、放課後児童に対する「カルチャークラブ事業」を実施し、地域の活性化と高齢者の能力活用、多世代交流を図ることができた。 | | | | | |
| その他参考事項 | | 国庫補助の内訳 ・高齢者就業機会確保事業費等補助金 5,731,000円 ・雇用開発支援事業費等補助金 2,800,000円 | | | | | |
| | | 補助事業者の会計全体の余剰額(繰越額) | | 80,869,296 円 | | | |
| | | うち補助事業全体の余剰額(繰越額) | | 0 円 | | | |
| | | 補助事業者が補助金とは別に市から委託業務を請け負っているかの有無 | | | | 有 | |

※平成29年度の実績に基づき作成しています。